

臨床研修医活動日記 2026年4月

4月1日（水） 今年度は3名の研修医が入職しました。3名とも異なる大学の出身で、特にチェコの大学を卒業した研修医もあり、今後の2年間が非常に楽しみです。当日は、新規採用者オリエンテーションおよび新職員紹介式が行われ、研修医一人ひとりが挨拶と抱負を述べました。翌日からは、いよいよ現場での研修生活が始まります。

4月17日（金） 臨床研修医を対象に、採血に関するスキルトレーニングを実施しました。まず感染対策の基本として、N95マスクの正しい装着方法を確認し、その後、採血時の針の持ち方（採血方法による違い）や刺入角度などについて、感染管理看護師2名より実践的な指導が行われました。実技練習では、事務職員や医師も被検者として協力し、実際の場面に近い形でトレーニングを行いました。最後にはルート確保の実演講習も実施し、より実践的な技術習得を目指しました。

4月24日（金） 江南高校の全学生590名を対象とした内科検診に、1年次研修医も随行し、先輩医師の診察補助や検診の流れの把握など、実際の現場でしか得られない学びを得る機会となりました。当院では、地域医療への貢献と研修医教育の充実を両立させる取り組みを今後も継続してまいります。

オリエンテーション前の「はい、チーズ！」



研修医見たさに？ 大盛況の新職員紹介式





N95 マスクの正しい装着方法・コツを指導
被検者の事務2人が協力してくれました



プログラム責任者を前にして研修医も緊張？



ルート確保について事前練習 感染管理看護師が
5時間に渡って熱心に指導 本当に感謝です